

社会的スキル

1 ねらい

仲の良い友達から、代わりに宿題をやってほしいと頼まれたときの対応を考える活動を通して、「社会的スキル」という概念について知り、その大切さに気付く。

2 展開

2006年2月6日(月)

授業者:野原・早川・森口

時		
10	<p>仲の良い友達から、代わりに宿題をやってほしいと頼まれたとき、どのように対応するのか考え、ワークシートに記入する。</p> <p>二人組になって、交互に、Aさん(宿題を頼んだ方)とBさん(宿題を頼まれた方)の役割を演じる。</p> <p>それぞれの組で、どのようなやりとりが行われたのか、発表し合う。</p>	<p>具体的場面を想定し、役割を決めて、やりとりする中で、より現実的に考えることができるようにする。</p>
5	<p>発表の中で、攻撃的コミュニケーション, 消極的コミュニケーションがあることを知り、これら2つのタイプの問題点を指摘する。</p> <p>「攻撃的コミュニケーション, 消極的コミュニケーションのどちらもあまりおすすめではありません。どうしてか分かりますか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・攻撃的コミュニケーションは、喧嘩になってしまう。 ・攻撃的コミュニケーションは、Aが怒ってしまいそう。 ・消極的コミュニケーションでは、嫌なことを自分が我慢してしまう。 <p>断り方には、3つ目の方法として、自己主張的コミュニケーションがあることを知り、自己主張的コミュニケーションの3つのポイントをおさえる。</p>	<p>攻撃的コミュニケーション, 消極的コミュニケーションの問題点を挙げ、自己主張的コミュニケーションが適切であることを理解させる。</p>
5	<p>「社会的スキル」という概念について知る。</p>	<p>「社会的スキル」という概念を教</p>

	<p>「社会的スキル」は、コミュニケーションを行う上で、大切なものであることに気付く。</p> <p>今日の授業の感想を書く。</p>	<p>え、人をうまく付き合っていくために、「社会的スキル」は大切なものであることに気付かせる。</p> <p>「社会的スキル」という概念について理解し、その大切さがわかったか（感想の記述）。</p>
--	---	---

ワークシート1

《 場面 》

学校で仲の良いAさんから、数学の宿題を代わりにやってほしいと頼まれました。

A：明日までの数学の宿題をまだやっていないんだけど…。これから部活だし、家に帰ってからは、どうしても見たいテレビがあって…。宿題代わりにやってくれない？お願い。

B（私）：

()

ワークシート2

《 断り方 》

- ・() コミュニケーション
- ・() コミュニケーション
- ・() コミュニケーション

() コミュニケーションのポイント！

1. **きっぱりと**
2. **何度も繰り返して**
3. **理由を言う**

社会的スキル

社会的・対人的な場面において、円滑な人間関係を成立させ、いわばうまくつきあっていくことができるための社会的・対人的技術である。

- ・() スキル：相手を傷つけないように、自分の要求や権利を主張したり、相手の不合理な要求を上手に断ったりするために必要なスキル。
- ・() スキル：相手との利害の対立や葛藤を問題として捉え、それを克服するために必要なスキル。
- ・() スキル：人との関係を円滑にし、それを維持するために必要とされるスキル。

< 改善案 >

- ・自己主張的コミュニケーションのポイントを押さえた上で、再度、宿題を頼まれたときの対応を考え、役割演技をし、きちんと断ることができるようにしたほうがよい。
- ・たくさんのペアにやりとりや役割演技をした感想を発表してもらい、全体で、良かった点や問題点を検討することができれば良かった。
- ・「上手な断り方」という活動が、「社会的スキル」という概念の学習にきちんとつながっていたのか。もっと分かりやすい、他のアプローチの仕方はなかったのか。

<参考・引用文献，URL>

斎藤誠一 1996 人間関係の発達心理学 4 青年期の人間関係 培風館
<http://homepage1.nifty.com/moritake/gakkatu/kotowaru.htm>